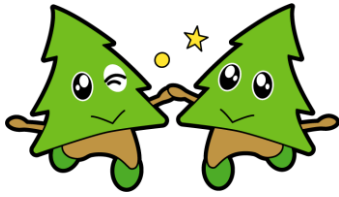


あきたスギッチファンド通信



No. 10 2012年5月10日発行

特定非営利活動法人
あきたスギッチファンド

TEL 018-839-8941

FAX 018-829-5803

平成24年度事業の開始に当たって

特定非営利活動法人あきたスギッチファンドは創設から満3年を経過しました。昨年の東日本大震災以来、スギッチファンド事業は大きな影響を受けております。

昨年4月、北秋田市の三国商事株式会社様からは冠ファンドとして500万円をご寄付頂きました。またそれとは別に震災支援分野を指定する寄付も100万円以上となりました。

そんな折今年3月に、秋田県内に避難している被災者の避難生活を支援するNPO等の活動に助成することを目的に、秋田県から交付金9,592,000円が交付されました。今年度に入って、さらに3,723,000円が交付され、合わせて13,315,000円となっております。これに東日本大震災避難者支援応援ファンドと名付けて、3月の年度末という忙しい時期でしたが、第一次募集を実施しました。(詳細は6ページ参照) 今後第二次募集を5月7日～6月10日、第三次募集を9月9日～9月30日に実施します。秋田県がこれほど大きな金額をスギッチファンドを信頼して預けてくれたことは喜ばしいことですが、同時に大変な責任を感じております。信頼に応える助成事業を実施して参ります。

本ファンドの募集は、第7回(平成24年第1回)募集が5月20日にスタートします。募集期間は5月20日～6月20日、公開審査は7月22日です。

また、5月19日には、第4回(平成23年1月助成)、第5回(平成23年7月助成)あきたスギッチファンド助成事業の報告会を行います。

盛り沢山の助成事業ですが、資金提供者の意図に沿うように進めて参ります。

(菅原展子)

総会報告

当法人の平成24年度総会が4月25日17時からパーティギャラリー・イヤタカ(秋田市中通6丁目)に於いて開催されました。司会者(高城憲子氏)が正会員160名中、出席者28名、委任状71名で会議は成立した旨を告げ、開会しました。

次に理事長が、23年度には大震災支援の寄付金、交付金が多額に上ったこと、この一年法人自ら資金調達方法を工夫し寄付金の増額につながったこと、民設民営のファンドとして全国的にも注目されていることを報告し、今年度も一層の発展に努めて参りたいと挨拶をしました。

続いて議長に佐藤裕之氏を選出し、早速審議に入りました。

平成23年度事業報告、活動計算報告、監査報告が事務局から説明され、全員異議なく承認されました。続いて平成24年度事業計画(案)、活動予算(案)について事務局から説明があり、これも

全員異議なく承認されました。(2～5ページ参照)

今回は理事の改選期にあたっており、新任5名、再任16名、退任5名が提案され、異議なく承認されました。また、昨年のNPO法改正に伴い定款の一部の改正が必要になり、定款変更が提案され承認されました。

総会に続いて開催された理事会で、理事の互選により、理事長に菅原展子(NPO法人あきたパートナーシップ 再任)、副理事長に飼田一之(NPO法人秋田県南NPOセンター 新任)石田光子(NPO法人秋田県北NPO支援センター 新任)が選出されました。任期は2年です。

平成23年度事業報告

事業名	事業内容
寄付金募集事業	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付金募集のための活動 フリーマーケット等で応援物資を販売 6月5日、7月3日、9月4日、10月2日、1月15日、2月12日 あきたスギッチファンドチャリティグラウンドゴルフ大会 … 参加費の一部を寄付 中央地区 7月10日、県南地区 9月17日、県北地区 2月20日 あきたスギッチファンドチャリティゴルフ・コンペ … 参加費の一部を寄付 10月21日 和チャリティコンサート … 参加費の一部を寄付 7月29日 キッズフットサル交流会 … 参加費の一部を寄付 1月9日 地産地消まつり … 39団体参加、売上の一部を寄付 2月25日～26日 チャリティユフォーレ春山トレッキング … 参加費の一部を寄付 3月10日 ・社会貢献型自動販売機設置 … 売上の一部を寄付 3月末で50台 ・企業、団体等への働きかけ、県、市町村への働きかけ
助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告会 5月14日（土） 第2回（21年度第2回助成）～第3回（22年度第1回助成）助成事業報告会 ・助成事業 <u>本ファンド 第5回助成事業</u> 10万円 7件 30万円 6件 <u>冠ファンド 三国こども支援ファンド</u> 10万円 1件、30万円 3件 50万円 1件 東日本大震災緊急助成事業 <u>冠ファンド 三国こども支援ファンド（第2回）</u> 30万円 2件 <u>分野指定震災支援ファンド</u> 10万円 3件 <u>本ファンド 第6回助成事業</u> 10万円 4件、30万円 5件 <u>冠ファンド 三国こども支援ファンド（第3回）</u> 30万円 1件 <u>分野指定震災支援ファンド</u> 30万円 2件 東日本大震災避難者支援応援ファンド <u>第一次助成事業</u> 30万円 3件、50万円 3件、100万円 3件
相談・コンサルティング事業	申請団体、助成先団体に対する相談、指導 県北NPO支援センター、あきたパートナーシップ、県南NPOセンターで実施
広報・啓発事業	ホームページの維持管理 ニュースレターの発行 5月、7月、12月、2月
その他事業	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会 4月21日、8月4日、10月31日、1月27日 ・認定NPO法人の申請 10月21日に仙台国税局へ書類提出、精査依頼 3月21日に秋田南税務署に正式申請 ※4月11日～12日に実地審査

平成23年度 活動計算書

(NPO 法人会計基準に準拠)

平成23年4月1日から24年3月31日まで

特定非営利活動法人あきたスギッチファンド

(単位：円)

科 目	予 算 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	153,000		
賛助会員受取会費	15,000		
団体会員受取会費	125,000	293,000	
2 受取寄付金			
本ファンド寄付金	4,772,428		
冠ファンド寄付金	5,000,000	9,772,428	
3 受取助成金等			
受取県補助金	2,500,000		
受取県受託金	5,632,303		
県交付金	9,592,000	17,724,303	
4 その他利益			
受取利息	1,515		
雑収益	333,213	334,728	
5 前期未払戻入			
前期未払戻入	60,000	60,000	
経常収益計			28,184,459

II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	2,217,600		
法定福利費	335,400		
人件費計	2,553,000		
(2) 助成事業費			
本ファンド	5,300,000		
冠ファンド	2,200,000		
東日本大震災避難者支援 応援ファンド	5,400,000		
助成事業費計	12,900,000		
(3) その他経費			
旅費交通費	367,523		
事務費等	271,736		
その他経費計	639,259		
事業費計		16,092,259	
2 管理費			
(1) 人件費計	16,054		
(2) 県受託事業			
スギッチファンド基盤整備費	3,079,303		
(3) その他経費計	223,993		
管理費計		3,319,350	
経常費用計			19,411,609
当期正味財産増減額			8,772,850
前期繰越正味財産額 *			2,070,913
次期繰越正味財産額			10,843,763

平成24年度事業計画

事業名	事業内容	備考
寄付金募集事業	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付金募集のための活動 企業、団体等への働きかけ 県、市町村への働きかけ ・寄付金募集のためのイベント フリーマーケット、募金キャンペーン、チャリティ事業等 ・会員の増強 	随時
助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告会 第4回～第5回助成事業報告会 5月19日(土) ・助成事業 本ファンド 第7回 10万円×7 30万円×6、50万円×1 冠ファンド 三国こども支援ファンド 10万円×3 30万円×2 50万円×1 本ファンド 第8回 10万円×7 30万円×6、50万円×1 冠ファンド 三国こども支援ファンド 10万円×3 30万円×2 50万円×1 冠ファンド 30万円×3 東日本大震災避難者支援応援ファンド 第二次募集 10万円×3 30万円×4 50万円×3 100万円×3 第三次募集 10万円×1 30万円×1 50万円×1 	<p>募集 5月20日～6月20日 審査会 7月22日 事業期間 7/23～2/10</p> <p>募集 11月10日～12月8日 審査会 1月20日 事業期間 1/21～7/31</p> <p>募集 5月7日～6月10日 審査会 6月24日 事業期間 6/25～2/10</p> <p>募集 9月9日～9月30日 審査会 10月21日 事業期間 10/22～2/10</p>
相談・コンサルティング事業	申請団体、助成先団体に対する相談、指導 県北NPO支援センター、あきたパートナーシップ、県南NPセンターで実施	
広報・啓発事業	パンフレット作成及びホームページの充実	
その他事業	ファンドレイジングについての研修等	

平成24年度 活動予算書

(NPO 法人会計基準に準拠)

平成24年4月1日から25年3月31日まで

特定非営利活動法人あきたスギッチファンド

(単位：円)

科 目	予 算 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	300,000		
賛助会員受取会費	30,000		
団体会員受取会費	150,000	480,000	
2 受取寄付金			
本ファンド寄付金	5,000,000		
冠ファンド寄付金	1,200,000	6,200,000	
3 受取助成金等			
受取県補助金	3,000,000		
受取県受託金	5,786,000		
県交付金	3,723,000	12,509,000	
4 その他利益			
受取利息	1,000		
雑収益	0	1,000	
5 前期未払戻入	0	0	
経常収益計			19,190,000

II 経常費用			
1 事業費			
(2) 人件費			
給料手当	4,233,000		
法定福利費	653,000		
人件費計	4,886,000		
(2) 助成事業費			
本ファンド	6,000,000		
冠ファンド	3,700,000		
東日本大震災避難者支援 応援ファンド	6,900,000		
助成事業費計	16,600,000		
(3) その他経費			
旅費交通費	680,000		
事務費等	724,000		
その他経費計	1,404,000		
事業費計		22,890,000	
2 管理費			
(1) 人件費計	1,076,590		
(2) その他経費計	585,000		
管理費計		1,661,590	
経常費用計			24,551,590
当期正味財産増減額			-5,361,590
前期繰越正味財産額 *			10,843,763
次期繰越正味財産額			5,482,173

* 前期繰越正味財産額内訳

本ファンド繰越	2,392,928	震災支援ファンド繰越	3,192,000
冠ファンド繰越	2,800,000	運営費繰越	2,458,835

東日本大震災避難者支援応援ファンド 第一次助成

東日本大震災で被災し秋田県内に避難されている方々への様々な支援活動、あるいは被災地から秋田へ招いて支援する活動で、秋田県内で活動を実施する NPO・ボランティア等の市民団体の事業に助成するために、秋田県からあきたスギッチファンドに、交付金 9,592,000円が提供されました。

これを受けて、2月13日～29日第一次として、上限100万円コース3団体、上限50万円コース3団体、上限30万円コース5団体の募集を実施しました。100万円コースには8件、50万円コースには4件、30万円コースには4件の応募があり、3月10日秋田県生涯学習センターに於いて、公開審査を行いました。今回はあきたスギッチファンド選考委員に県担当者を加えた選考委員会によるヒアリング方式の審査を行い、下記の事業が採択されました。

募集から審査まで短期間にもかかわらず多数の応募があり審査は難航しましたが、総額540万円の助成事業を決定しました。



30万円コース

募集5団体に対し4件の応募があり、3団体を採択

団体名	事業名、事業概要
NPO 法人 あきたシニアクラブ	避難者と県民の交流のための集い“ようこそ秋田サロン”開設事業 手芸をしながらのお茶会、秋田市観光案内人による博物館・ねぶり流し館等の日帰り旅行等、被災者と秋田県人との交流を図る「ようこそ秋田サロン」を開設する。避難者が家庭に閉じこもることなく「サロン」に出かけてくることによって、楽しみと生きがいを見つけ、自分らしい生活を取り戻してもらう。
やってみるヴェ味噌造り実行委員会	やってみるヴェ「味噌で福島を励まそう」プロジェクト 横手市を拠点に毎年味噌造り活動を実施している。今回は味噌6樽を仕込み、このうち2樽は被災地支援用とする。味噌作りには被災地から参加者を招いて一緒に仕込んでもらう。出来上がった味噌を被災地へ支給すると共に、現地で炊き出しを行い交流する。
ほっとタイムサポートルーム ローズマリー	秋田県内在住 避難家族支援 秋田県内に避難している家族、特に小さな子どもがいる女性を対象に、アロマ&ハーブを使った心と体のケア、生活に役立つクラフト作り講座、身体に優しい食材を使った親睦ランチ会などを月に1回のペースで開催する。託児を設けて、お母さんたちにリラックス、リフレッシュできる時間を過ごしてもらう。

50万円コース

募集3団体に対し4件の応募があり、3団体を採択

団体名	事業名、事業概要
能代おやこ劇場	<p>わいわい広場</p> <p>毎月1回、避難者と能代おやこ劇場の会員が集い、昼食を作ったり、遊んだりおしゃべりしたりする場を設ける。県北に避難している被災者同士のつながり、地域の人たちとのつながりが出来、地域に馴染んで生活できるようにすることを目指す。移動手段のない人にはタクシーの送迎など利用できるようにする。</p>
秋田うつくしま県人会	<p>秋田うつくしま県人会・設立一周年記念大会開催事業</p> <p>昨年7月に、福島県から秋田県内に避難してきた人たちが交流し、秋田での生活を充実したものにしてもらうことを目的に、秋田うつくしま県人会を設立した。その一周年記念大会を開催する。内容としては、福島県から有識者を招いてパネルディスカッションを行い出席者全員で福島の現在と未来を考える、避難者同士の交流会、県人会名簿の改定版の刊行などである。</p>
ふくしまの集い	<p>秋田県避難者学習支援</p> <p>福島県出身の秋田大学、日本赤十字秋田看護大学の学生が秋田に避難してきた人たちへの支援、東日本大震災に関連するボランティア活動事業等への参加を目的として「ふくしまの集い」を設立。大学生ならではの活動として、避難してきている小学生を対象に学習支援を行う。週2回算数、英語の学習支援を実施することで、学力の向上、生活相談、さらに避難者のなかで新しい交流ができる場となることを目指す。</p>

100万円コース

募集3団体に対し8件の応募があり、3団体を採択

団体名	事業名、事業概要
NPO 法人 秋田パドラーズ	<p>被災者自ら秋田でボランティアとともっと秋田を知ろう</p> <p>秋田に避難してきている人、被災地から秋田に招待した人、それに秋田の人たちも含め、お互い触れ合い、新たな一歩を踏み出す機会を作ることを目的に以下の活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験 気仙沼から10名を招待、秋田に避難してきている人10名と一緒に農作業を行う。農業を通じて秋田に親しんでもらう。 ・大曲の花火と秋田の自然を楽しむ企画 被災地からの招待者、秋田に避難している人、合わせて40名を予定。 ・カヌーによる自然観察会とクリーンアップ 法人が毎年実施している活動に、秋田に避難している方20名を募集して参加してもらう。
NPO 法人 子育て応援 Seed	<p>ともだちのたね II～震災支援 秋田で繋がる仲間づくり～</p> <p>秋田に避難してきている乳幼児を持つ母親が、様々なサービスを通して日常のストレスを解消しリフレッシュを図ることを目的とする事業。法人側から対象者に「震災支援、ママトモフリーパスカード」と法人主催のサービスを主とした事業案内を郵送、対象者はサービスメニューの中から必要なサービスを選び、一人8,000円分を無料で利用することができる。メニューの中には託児、駐車料金なども含まれており、参加しやすく工夫されている。事業対象を100世帯と見込んでいる。</p>

東成瀬村復興支援実行委員会	<p>東成瀬村で一泊二日体験と交流イベント事業</p> <p>東成瀬村では大震災後名取市閑上地区から短期宿泊受入（４３０名）などを通じて相互のつながりができている。</p> <p>今回は同地区から被災者１００名を村の宿泊施設に一泊二日で受入れ、大自然にふれ心のケアをする場としてもらう。参加者同士の親睦、コミュニティ再構築も期待される。ゆりあげ港朝市、名取Ｂ級グルメ開発チームにもイベント出店してもらい復興の一助とする。</p> <p>東成瀬村では、村、商工会などで実行委員会を作り、地域を挙げて事業に取り組む。</p>
---------------	---

お知らせ

**東日本大震災
避難者支援応援ファンド 二次募集**

助成金額	上限	10万円コース	3団体程度
	上限	30万円コース	4団体程度
	上限	50万円コース	3団体程度
	上限	100万円コース	3団体程度

募集期間 5月7日（月）～6月10日（日）

審査会（公開ヒアリング） 6月24日（日）

助成する事業期間
2012年 2013年
6月25日～2月10日

※第三次募集
9月9日～9月30日

**第7回（平成24年度第1回）
あきたスギッチファンド
助成事業募集開始**

本ファンド

助成金額	10万円コース	7団体程度
	30万円コース	6団体程度
	50万円コース	1団体程度

冠ファンド（三国こども支援ファンド）
子どもに特化した震災支援事業に助成

	10万円コース	3団体程度
	30万円コース	2団体程度
	50万円コース	1団体程度

募集期間
5月20日（日）～6月20日（水）

公開審査会 7月22日（日）

助成する事業期間
2012年 2013年
7月23日～2月10日

スギッチ応援商品を募集しています！

“商品にスギッチシールを付けて、売上の一部をスギッチファンドに寄付する” そんな形の社会貢献に賛同する商品を募集しています。企業のイメージアップへの第一歩にしては如何でしょうか。

シールは法人で提供します。

